

**令和6年度使用小学校用教科書
海老名市教科用図書採択資料作成委員会報告書**

令和5年7月

海老名市教科用図書採択資料作成委員会

国語（3種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
東 書	教 出	※光 村			

東書は、単元扉にて教材や学習活動への興味関心を引き出すために大きなイラスト・図版を示し、どのように学んでいくか見通しをもてるように『学習の流れ』が提示されている。文字の習得段階でつまずきやすい特殊音節や助詞については、特別支援教育の知見を生かした指導法「多層指導モデルMIM（ミム）」が取り入れられている。学校からは、「児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、全学年上下分冊になっており、持ち物の軽量化に配慮されている。また、新しい教科書との出会いが年に2度あり、児童の学習への期待を高めている。巻頭の『ひろがる言葉』では、SDGsと関連のある単元がマークによって分かりやすく示されており、現代社会の問題を自らの課題として考えられる児童を育むことができるよう工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、全ての単元において、『問いをもとう』をきっかけとして学習が展開されており、児童自身の問いから目標へとつなげ、学習の見通しを明確にもてるように工夫されている。また、語彙力を豊かにするために、全教材を通して常に言葉に着目し、『言葉の宝箱』などで語句を増やしていくことで、日常生活に生かせるように配慮されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

書写（3種）

発行者略称		(※は現行使用教科書)		
東 書	教 出	※光 村		

東書は、「知識・技能」を習得するために、見開きで指導内容がまとめられており、全学年を通して『書写のかぎ』として学習のポイントが提示されている。また、『生活に広げよう』『学びを生かそう』が構成され、日常生活に生かしたり、他教科と関連させたりする活動が取り上げられている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、習得した書写の能力を各教科等の学習活動や日常生活に生かすために、『レッツ・トライ』により具体的な場面が提示されている。学習の進め方については、4段階で表記し、児童が毎時間自ら見通しをもって取り組むことができるように工夫されている。学校からは、「適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、『ねらい』『たいせつ』『学習の進め方』が表記されており、二次元コードですぐ確認しながら、児童が主体的に学ぶための工夫がされている。また、『書写広げたい』で他教科と関連しながら、SDGsや防災等を意識した日常に生きる学習の工夫が多くされている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

社会（3種）

発行者略称		(※は現行使用教科書)		
東 書	※教 出	日 文		

東書は、1人1台端末の活用を想定して、多様なデジタルコンテンツを掲載し、個別学習や協同学習などの様々な場面で活用できるようになっている。また、デジタルコンテンツを充実させることで教科書の内容を堅持し、児童の重量負担にも配慮した内容になっている。更に、教育基本法第2条に関連して、『学習の進め方』や『まなび方コーナー』を提示し、主体的に問題解決的な学習を進めることや、基礎的・基本的な技能が定着できるよう配慮されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、教育基本法第2条4号と関連して学習をSDGsの視点から振り返るなど、環境の保全に寄与する態度を養えるようになっている。神奈川県を題材とした教材が多く掲載されており、児童の興味関心を高められるようなカリキュラム編成が可能になっている。また、社会的な見方・考え方を働かせた学びを促すために、ヒントとなるキーワードを太字で提示したり、キャラクターの吹き出しを随所に用いたりして児童が気付きやすい工夫がなされている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、学習指導要領に示された「社会的な見方・考え方」を育む為に、3つの視点（空間、時間、相互関係）と方法をより具体的に示す『見方・考え方コーナー』が設けられている。更に、児童の理解が深まる構成について、問題解決的な学習が展開できるように図を用いて分かりやすく提示されているとともに、個別最適な学びを支えるワークシート等のデジタルコンテンツが多数用意されている。SDGsを通して、日本や世界で見られる諸課題への意識を高められるように、『考えよう！SDGsコーナー』が32カ所設けられている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

地図（2種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
東書	※帝国				

東書は、歴史の学習時に活用できる資料が、豊富に記載されている。世界地図の国名が日本語表記と英語表記を併用し、国際理解につながる工夫がされている。また、冒頭の日本のイラストマップで、日本の建造物や食文化などを紹介し、児童の意欲を喚起する内容になっている。地図中の文字や記号が大きく、丸ゴシックのフォントは太さの違いが少ないため、読みやすい表記となっている。学校からは、「学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

帝国は、町を斜め上から、真上から、航空写真など、様々な見方で地図が表現されており、楽しく地図に親しめるようになっている。更に、二次元コードを活用して1人1台端末などでコンテンツの利用ができ、児童の学習意欲の向上につながるよう工夫されている。地図表現については、記載内容を精選し、大きなイラストを多数掲載されている。また、外国の地図は、国ごとの色分けがされていて、分かりやすくなっている。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

算数（6種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
※東 書	大日本	学 図	教 出	啓林館	日 文

東書は、教育基本法第1章第2条に基づき、算数の学習を通して課題を解決していく考える力を身につけさせるため、既習事項との繋がりや発展的、創造的な課題の提示などに対して配慮がされている。第1学年のA4版別冊が付くなど、具体物を実際に操作できる学習場面が多数掲載され、数の概念の定着を図る工夫がなされている。学校からは、「数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、かながわ教育ビジョンに関連して、巻頭で問題解決学習の流れを示している。また、対話を通して学びを深めることができる展開やペア・グループ学習など意見交換の方法が、例示されている。全体的に落ち着いた色を採用するとともに、その学年で習う漢字は最終ページまでルビ振りを行うなど、全ての児童が読むことを想定した表記となっている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学図は、学習指導要領で示された「数学的な見方・考え方」を『考え方モンスター』としてキャラクター化することで、覚えやすく使いやすい形式になっている。数量の関係を整理する際には、数直線に加え4マス関係表での整理の仕方についても記載があり、複数の方法で数量関係を捉え、児童が自分に合った方法で活用できるよう工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、各学年に授業開きの特設教材が設定され、児童が学習の進め方や対話の仕方を共有し、学びに向かう力を育成できるよう工夫がされている。また、日常生活から問題を見出す場面と算数の学習から問題を見出す場面をバランスよく設定されている。モジュール授業等の10～15分の短時間学習にも対応できるよう構成されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、数直線図が系統的に扱われているとともに、関係図での整理の仕方についても記載され、複数の方法で数量関係を捉えられるよう工夫されている。教科書の主問題の解説動画が973点あり、学び直しや自主学習に役立てられる。また、単にプログラミングの技能を高めるだけでなく、数学的な学びが得られるようなコンテンツが工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、二次元コードの上に『練習』など内容を示し、どんなコンテンツか分かりやすくなっている。また、全学年に『レッツプログラミング』のページがある。学習を発展させる内容が取り上げられていることに加え、自学自習に対応しており、学習内容の難易度が3段階に分けられている。そのため、児童の学習状況や学級の実態に応じて活用できるよう工夫されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

理科（6種）

発行者略称					(※は現行使用教科書)
東 書	大日本	※学 図	教 出	信 教 (見本本送付なし)	啓林館

東書は、教育基本法第2条に示されている「主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと」に関連し、全ての単元導入に課題をつかむための活動『レッツトライ』を設定し、対話を通して思考を広げたり、合意形成をしたりできるように工夫されている。巻末の資料では、書く・話す、深める、観察、実験の4つの観点でまとめられており、必要な時に調べられるようになっている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、『りかのたまてばこ』『Science World』を多数掲載することで、児童の知的好奇心に応えるとともに、知識と教養を高められるよう工夫されている。表記・装丁については、文節単位での改行、全面的なユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインを踏まえた配色などの工夫を行うことで、児童の学習上の困難さに配慮している。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学図は、教育基本法第2条に示されている「勤労を重んずる態度を養うこと」に関連して、学習内容と関わる暮らしや仕事の紹介を通して、理科の有用性を実感できるよう配慮されている。また、各学年における教材や観察、実験などの活動時間の分量が精選されており、標準授業時数内の学習で体験を重視しつつ、学習の深まりや発展、ものづくりなど多様な学習につなげるゆとりがある。学校からは、「各内容の分量とその配分は適切である。」という意見が多くあった。

教出は、学年の巻頭に、『自分たちの考えを伝えあい、学び合おう』を設け、自分の考えを伝え、相手の考えを聞くことの大切さを示している。また、『算数とのつながり』が明示され、他教科との関連が図れるように工夫されている。各学年の観察、実験で注意すべき器具や薬品の使い方などの具体的事項を『理科の安全の手引き』として掲載し、いつでも安全に留意して学習できるよう工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、二次元コードやインタラクティブコンテンツなどの多様なコンテンツが用意され、1人1台端末のICT環境を効果的に活用できるよう工夫されている。学習指導要領で示された「見通しをもって観察・実験を行うこと」に関連して、『学びのサイクルライン』では図や写真を用いてわかりやすく示すことで、児童が見通しをもって、自ら観察・実験が行えるよう工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

生活（7種）

発行者略称							(※は現行使用教科書)
東書	大日本	学図	教出	信教 <small>(見本本送付なし)</small>	光村	※啓林館	

東書は、各単元に設けられているコーナー『学びをふかめる』に、吹き出しなど対話的な学習例が提示され、写真や挿絵、作品例を具体的に示すことで、児童の主体性と「気づき」を促す工夫がされている。『ほんとうのおおきさいきものずかん』や、動画などにつながる二次元コードといったデジタルコンテンツが多く提示されているため、児童の知的好奇心を高める工夫がされている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、学習指導要領に示されている「思考力・判断力・表現力等」を図るために、話し合う、カードに書くなどの言語活動だけでなく、動作化や劇化などの多様な表現方法が例示され、児童の学ぶ意欲を高めている。また、あえてモノクロの写真を使用することで、色への視点を投げかけ、想像する楽しさや、実際の色を見て知る楽しさを実感できる。児童の視点から焦点化し、興味をもたせ、すぐに活動できるようになっている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学図は、単元ごとの『ものしりノート』や『ものしり図かん』などの資料ページが充実しており、単元末の『もっと』のページの配置により児童が自分で活動を広げたり、学んだことを生かして意欲的に活動を持続・発展したりできるように工夫がされている。ページの見開きをひとつの活動単位とし、活動や思考の流れが分かり、見通しをもって学習できるようになっている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、教科書の巻頭から巻末を道のようにつなぐ『はっけんロード』が記してあり、親しみやすいキャラクターや自分の思いに近い言葉を教科書から見つけることができるなど、様々なしかけが作られている。巻末の『学びのポケット』では、他教科との関連が明確に示されている。また、『理科へのまど』、『社会へのまど』などでも中学年以降への学びにつながる構成となっている。学校からは、「児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、絵本のような構成で、イラストや言葉から様々な思考を促す作りになっており、「思考力・判断力・表現力等」の育成を図る工夫がされている。巻末に『きせつのなかまたち』『ひろがるせいかつじてん』などの別冊の資料が充実しており、屋外でも使用できるなど、児童の生活科への興味や楽しさを広げる工夫がされている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、生きて働く「知識・技能」の習得のために、『学びのヒント』『こんなときどうしよう』等、おさえるべきポイントが明確に整理されている。また、教師は指導しやすく、児童が分かりやすいつくりになっている。各単元のページ右下にある『めくり言葉』をきっかけに、児童の思いや願いを膨らませ、見通しをもって学習に取り組めるような工夫がされている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

音楽（2種）

発行者略称		(※は現行使用教科書)		
※教出	教芸			

教出は、教育基本法第2条5号に関連し、我が国の伝統音楽や郷土で育まれてきた文化を、現代の児童が興味をもって理解し親しめるよう、豊富な写真や動画、生活に密着した資料などで紹介されている。体を動かす活動や基本的技能の習熟に役立つ多彩な教材が、ワークシートや挿絵を交えてわかりやすく配置されている。他教科との関連を意識した教材やコラムが掲載されている。また、他学年との縦の活動も考慮した教材が扱われている。折り込みを使ったワイドな紙面で歌詞に忠実な美しい写真が掲載され、興味・関心を引く工夫がされている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教芸は、教育基本法第2条1号に関連し、音楽科の学習を通して、幅広い知識と教養が身に付けられるように、児童に身近なテーマで、音楽にまつわる特集やコラムが設けられている。協働的な創作活動が充実しており、児童同士が対話しながら取り組めるよう工夫がなされている。道徳や人権を意識した教材を取り入れ、学んだことが自分の人生や社会に生かせるよう工夫されている。写真中の歌詞は背景を白にしたり配色を工夫したりすることで読みやすくするなど、ユニバーサルデザインが意識されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

図画工作（２種）

発行者略称		(※は現行使用教科書)		
※開隆堂	日 文			

開隆堂は教育基本法第２条の内容に関連して、教科書の巻頭に職業及び生活との関連を重視し、多様な人々が造形にかかわっている姿が取り上げられた構成となっている。また、友達と協力して表現する活動では、互いのよさを感じ合える題材が掲載されている。各題材は２ページ見開きで構成され、必要な情報がページの上下にまとめてあり、学習の流れが分かりやすくなっている。文章の表記については、意味のまとまりごとに改行位置を工夫したり、掲載されている作品に番号が付いていたり、誰にでも分かりやすい工夫がされている。学校からは、「児童の実態からみて適切である。」という意見が多くあった。

日文は、教育基本法第２条の内容に関連して、『材料と用具のひきだし』に材料や用具の使い方を含む幅広い知識に加えて、日本文化や日用品との関わりが掲載されている。学習指導要領に関連して、表現と鑑賞を往還しながら学習できるように題材と鑑賞のページが連続した構成になっている。『材料と用具のひきだし』では、発達段階に応じて、材料や用具の基本的な使い方が誰にでも分かりやすく示されている。『図工のみかた』では、児童の発想や表現のヒントになる投げかけが、写真やイラストで分かりやすく掲載されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

家庭（2種）

発行者略称		(※は現行使用教科書)		
東 書	※開隆堂			

東書は、学習指導要領を基に、3ステップ『1 見つめよう』『2 計画しよう・実践しよう』『3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう』と段階をふんで問題解決的な学習が展開できるようになっている。見開きで『成長の記録』を書くページがあり、ふりかえりに活用することができるように工夫されている。目次は5年生、6年生と学習の流れが分かるようになっていて見通しがもてる。5年生で8大題材、6年生で7大題材を扱う構成になっており、基礎・基本から応用へと系統的に配列されていることでより学習の充実を図ることができるようになっている。デジタルコンテンツが充実しており、調べ学習に最適な『食品ずかん』等を使い、発展的な学習を行うこともできる。また左利きの基礎技能動画があり、確実に基礎・基本をおさえることができるようになっている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

開隆堂は、学習指導要領を基に、5年生で基礎・基本、6年生で発展的な学習を段階的に扱っており、2年間の系統性を意識したつくりになっている。また『1 気づく・見つける』『2 わかる・できる』『3 生かす・深める』の3ステップで問題解決学習ができるようになっている。かながわ教育ビジョンにある「思いやる力」に関連し、外国の児童や車いすに乗った児童のキャラクターと写真を意図的に使用し、多様性が意識されている。見開きのページで左から右へと手順が書かれている構成が統一されていて、調理やミシン等の学習の流れが分かりやすく構成されている。単元の初めに「なぜ～するのだろう」とあり、課題設定しやすく目的意識をもって学習に取り組むことができるようになっている。学校からは、「日常生活に必要な基礎的な知識及び技能の習得を図るために、実践的・体験的な活動を題材として取り上げるなど工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

保健（6種）

発行者略称						(※は現行使用教科書)
※東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研	

東書は、各項が、『ステップ1気づく・見つける』→『ステップ2調べる・解決する』→『ステップ3深める・伝える』→『ステップ4まとめる・生かす』で構成されている。児童の生活場面を想起させる写真やイラストを提示し、児童が身近な例から健康についての課題を見つけることができるように構成されている。学校からは、「文章表現や漢字・用語・記号・軽量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大日本は、小中連携を意識して、発展的な学習内容として中学校で学習する内容などを示され、中学校の保健体育を学習する際に、小学校で学習した内容が円滑につながるよう工夫がされている。外来語等はカタカナで表記し、漢字は原則的に、学習指導要領に示されている配当学年より1学年遅らせて使用している。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

大修館は、1人1台の端末環境下での学習活動をサポートできるように二次元コードが随所に掲載され、動画やウェブサイト、シミュレーションなどで詳しく学ぶことができる工夫が図られている。学習指導要領の目標及び内容が漏れなく指導できるよう単元を配置し、1時間2ページを基本構成として教材の分量が適量になっている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

文教社は、『もっと考えよう課』コーナーを設け、児童自身が学習により関心をもてるような情報が掲載されている。学習したこと、理解したことを踏まえ、児童同士で考え伝え合うことで、より自信をもって、これからの生活や学習に向き合えるように『みんなで宣言しよう！』という宣言を記入できるページが設定されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光文は、各単元の学習過程について『1自分の生活を振り返る』『2学習の課題をつかむ』『3課題解決に向けて学習活動をする』『4学習をまとめる』『5自分の生活に生かす』で構成されている。他教科との関連をマークで示し、カリキュラムマネジメントの観点から教科横断的な指導に活用できるように配慮されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学研は、各項目に資料『ほけんのはこ』を設定し、幅広い知識を身につけ、思考・判断・表現する力を養うことができるようにされている。科学的な資料（『かがくの目』実験や拡大した写真などを中心とした資料）が設けられている。目に見えない事象を可視化することで、児童が科学的に理解・認識ができるように工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

英語（6種）

発行者略称					
東 書	開隆堂	三省堂	教 出	※光 村	啓林館

東書は各 Unit の初めに自分の目標を設定し、自発的に学ぶことができるようになっている。見通しをもってスモールステップで各活動に取り組むことができるよう工夫されている。また、各 Unit の『Over the Horizon』では、視野を世界へと広げることができるようになっている。『My Picture Dictionary』が大判化となり、単語を探しやすいように工夫されている。学校からは、「国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

開隆堂は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るために、ペアやグループでの言語活動が多く設定されていたり、音声や映像のデジタルコンテンツが豊富に用意されたりしている。更に『CAN-DOチェック』で、単元ごとのゴールが一覧で確認でき、児童が1年間の見通しをもてるよう工夫がされている。児童の興味関心を高めるために、単元の学習内容と他教科等、今日的な教育課題との関連が表示されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

三省堂は、Unit ごとに『HOP』→『STEP』→『JUMP』で構成されており、発表に向けて学習に取り組み、自分の考えや気持ちを表現する力が身につくよう工夫されている。また、音声でインプットされた語彙表現をアウトプットした後に「読むこと」「書くこと」の活動に繋がっており、知識を身に付けやすい構成になっている。分量・装丁・表記等については、イラストや写真が多く、大判（A4判）が採用されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、「聞くこと」「話すこと」を中心に、段階的に「読むこと」「書くこと」に進むよう構成されている。また、無理なくコミュニケーションをとる力が身につくように単元の作りが工夫されている。内容と構成については他教科で学んだ物語や、日本の名所や名物が英語で紹介されており、他教科との関連が図られている。更に、シンプルな紙面構成と単元構成で、学習内容が分かりやすくなるように配慮されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、学習指導要領に関連して、コミュニケーションをとおして相手に配慮する態度が養えるよう構成されている。また、各 Unit において段階を踏んだ構成になっており、基礎の習得から活用までの学習手順がわかりやすく工夫されている。車椅子バスケットボールの選手が登場人物の中におり、個人の価値を尊重し、誰もが参画できる社会をつくろうとする姿勢を養うことができるよう構成されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

啓林館は、チャンツが字幕付きで、音と文字を関連させて練習することができるように工夫され、言語活動に必要な表現を練習できる流れになっている。また、「聞く」「話す」を繰り返しながらスモールステップで積み上げていくことができるように構成されている。世界各地の小学生が話す英語を聞き、彼らの生活を知ることによって、コミュニケーションに必要な見方・考え方を育てる工夫がされている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

道徳（6種）

発行者略称					
（※は現行使用教科書）					
東 書	教 出	※光 村	日 文	光 文	学 研

東書は、かながわ教育ビジョンに示されている「人づくりの段階と目標」に関連して、全学年でいじめ問題に関わる教材が3つ用意されており、多面的・多角的に考えられるように工夫されている。また、全学年で情報モラルに関する教材が用意されており、道徳的価値と関連させながら系統的に情報活用能力を身に付けられるように構成されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

教出は、児童の理解が深まる構成に関して、学習内容に関連する映像や写真等を見ることができる『まなびリンク』という二次元コードが掲載されている。また、主体的・対話的で深い学びに関して、教材名の下部に導入に関する発問が記載されており、児童における学びの視点が揃うよう配慮されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光村は、学びの視点やめあてが示され、さらに問いが段階を迫って構成されていて、児童が1時間の見通しをもって学ぶことができるように工夫されている。また、いじめ問題や情報モラル、環境問題等の現代的な課題について、「教材＋コラム」で構成したユニットで共感的に学べるように工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

日文は、別冊の道徳ノートがあり、心に残っていることを記述し自分の考えや行動を振り返る学習活動が設定されている。また、学期ごとの振り返りページもあり、学期始めからの自身の変容への気づきを促すことができる構成になっている。話し合いを行うことが効果的な教材の後には、『ぐっと深める』が掲載されており、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう工夫されている。学校からは、「小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

光文は、かながわ教育ビジョンに示された「思いやる力」について、複数の教材と関連づけて、いじめ・人権を考える学習活動がユニット『いじめを生まない心』で設定されている。また、多面的・多角的に考えを深めることができるよう、発達段階によって異なる思考ツールを示した『いろいろなやり方で考えてみよう』が掲載されている。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。

学研は、巻末にある『つなげよう ひろげよう』の中で、1年間の学びや自らの成長の振り返りを行い、課題や目標を見つける学習活動が設定されている。また、最重点テーマをいのちとし、3本のユニットで構成されている。議論のテーマ例を『深めよう・自分の進む道は自分で決める』で示すなど、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えられるように工夫している。学校からは、「学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされている。」という意見が多くあった。